

ふふはりふふはりと しんしんと

札幌医科大学医師会
札幌医科大学消化器内科学講座

さ さ き しげる
佐々木 茂

今年になって、冬の嵐のような天候が続いていた。湿った雪が風を伴い間断なく降り続いていた。どうしても冬の嵐は馴染めない。スキーが苦手なせいかもしれない。そんな私もゆっくり舞い降りてくる雪は時々見たくなる。雪は多くの詩歌に登場する題であるが、小林一茶の俳句にも登場する。「うまさふな 雪やふふはり ふふはりと」。とてもうまさふな少し大ぶりの雪がまるで甘い綿菓子のように、ふうわりふうわりとゆっくり舞い降りてくる、という句である。一茶が詠んだ句の雪は、最近降っている雪に比べてもう少し大きめの雪片が風のほとんどない中をゆっくりゆっくり降っていたように思う。理想的な雪はやはり一茶の見た雪のような気がする。

雪の降り方の表現にしばしば用いられる言葉として、「こんこんと」「しんしんと」「さらさらと」「ちらほらと」などがある。残念ながら、最近の雪は強風を伴っているせい「ざあざあと」「びゅうびゅうと」という感じである。雪がたくさん降る様を表している言葉でも、この「しんしんと」は異質である。「しんしんと」がぴったりくる降り方の感覚を多くの人が経験していると思う。人や車の行き来も途絶え、その空間に動きがあるのは自分と空から盛んに降ってくる雪だけになっている情景にぴったりの言葉である。雪がたくさん降り続き、静寂が包み込んでいる空間を表すオノマトペ（擬音語・擬態語）である。

雪は音を発しない。それぞれどこか、たくさん降り続くと静寂で私たちを包み込む。最近、「しんしんと」を感じる間のないほど強い風を伴って大量に降り続き、どうせ降るならもう少し冬の静寂を感じさせてくれるように降ってこないかなと空を眺めてしまう。

雪のこの「しんしんと」という静寂を表す言葉は、実は周囲の音を消してしまうという雪の素晴らしい特徴を表している。雪の吸音効果をたった5文字でまさに的確に表現している言葉である。雪の吸音率は46%～90%と、周囲の音を高率に吸収する。雪片の六角形構造はその中に多くの空間を含んでいて、この空間に音波を吸収する。音と一緒にCOVID-19も吸収してしまい、コロナの言葉が鳴り響いている日々にもうそろそろ静寂がほしいなと強く願う。

生まれてきてくれて ありがとう

札幌医科大学医師会
札幌医科大学解剖学第二講座

なかの まさこ
中野 正子

私事ながら、昨年6月に第一子を出産したので、妊娠中の出来事について書き綴ってみたいと思う。

最初に妊娠が分かったときは、とても嬉しく思ったが、年齢的に高齢出産に該当するため、不安も感じた。妊娠5週頃心拍が確認され、ほっとしたのもつかの間、最初の難関「つわり」が訪れた。私の場合、軽症な方であったが、「食べつわり」の症状があり、何か常に口にしていないと嘔気を感じた。さらに、寒気や下痢症状が出現するなど、自律神経失調のような症状に悩まされた。そのうえ、帯状疱疹に罹患してしまい、胸背部の痛みで眠れない日が続いた。この痛みは、つわりの症状よりも辛かったように思う。

さて安定期に入り、落ち着いて過ごせるかと思いきや、期限の迫った仕事や実験が舞い込んできた。仕事が忙しい日は、お茶漬けで夕飯を済ませることもあり、子供に申し訳なさを感じることもあった。出産準備を本格的に始めたのも、この頃だった。ベビー用品店で買い物をすることは、人生初だったと思う。抱っこ紐・哺乳瓶・ミルク・おむつ・服などを買うと、かなり物が増えた。ベビーベッドをどこに置くかなど、部屋のレイアウトを考えたり、自分の物を断捨離するのも大変だったが、準備が整うと達成感を感じた。

そうこうしているうちに、妊娠後期に突入した。検診では、妊娠高血圧症候群や妊娠糖尿病は指摘されなかったのですが、大丈夫かなと思った矢先、「前置胎盤」と診断された。私の場合は「辺縁前置胎盤」で、胎盤の端が内子宮口に達している状態であった。急に不安になり、学生時代の産婦人科の本を引っ張り出したり、ネットで調べたりしたが、大量出血が出現すると母子ともに危険であることを認識した。この診断を受けるまでは、仕事も割としていたが、さすがに危機感を感じた。またコロナ第4波の真っ只中でもあったので、自宅で無理なく過ごすようになった。

その後、6月に予定帝王切開が決まり、自分の気持ち準備していった。おかげさまで出血することなく経過し、無事にオペの日を迎えることができた。手術開始後間もなく、元気な産声を聞いた時には、本当にほっとした。

そして、その子も現在7ヵ月。笑顔が多く、問題なく成長していそうだ。私自身は、産後2ヵ月で復帰し、保育園に預けながら仕事を続けている。これから仕事と子育て、両立できるか不安ではあるが、この子の笑顔が絶えないことを一番大事にしていきたいと思う。